



クアラルンプール日本人学校 学校だより

JSKL通信

在マレーシア日本国大使館附属
クアラルンプール日本人会日本人学校
令和2年度 7月号②
令和2年7月17日発行

小5年～中3年 分散登校始めました

校長 神田 哲

JSKLの学び舎に子どもたちの笑顔が戻ってきました。バス降車後はバスごとに並んで検温及び消毒です。全員の平熱を確認して教室へ向かいます。校舎内はマレーシア教育省SOPに従い、ソーシャルディスタンスが保てるよう動線をはっきりと標示しています。手洗い場やトイレも1mの間隔で並ぶよう標示があります。子どもたちは日頃からの外出によりマレーシアの感染防止のためのSOPには慣れているようでした。

4月22日からオンラインによる学習は開始していましたが、気持ちを新たに始業式を行いました。zoomにより各教室のモニターを通して実施しました。私は子どもたちに会えた喜びと「New Normal School」について話をしました。学校内において登校後の検温、消毒、ソーシャルディスタンスを保つ、教室内は常に換気をし密にならない等の「新しい生活様式 New Normal」ができました。学習についても、3ヶ月行ってきたオンラインによる学習やICTを活用した学習と子どもたちが対面で協働する学習を組み合わせた日本人学校ならではの新しい学びの方法に取り組む学校、New Normal Schoolを子どもたちと共に創っていきたいと思っております。

【お知らせ】7月14日までに教職員全員がPCR検査を受け、全員の陰性を確認しました。

